

橋爪大三郎さんのセミナー 【聖書とキリスト教】



講師 社会学者 橋爪 大三郎 Daisaburo Hashizume

西洋の政治・経済・社会を理解するにあたって、キリスト教の知識は必須である。

キリスト教は、2000年の長きに渡って西洋の思想・文化の根底にあり、近代の政治・経済・社会のあらゆる概念や制度に大きな影響を与えています。キリスト教の聖典である聖書は“永遠のベストセラー”として、世界中で読み継がれてきました。

ところが日本では、キリスト教に対する理解は表層的な部分に止まり、聖書を読む機会は（数少ない信者を除けば）ほとんど皆無と言っていいでしょう。聖書は、知ってみれば実はおもしろく読めるところも多く、興

味深い登場人物の物語が展開します。グローバル世界を考える際の必須教養としても、是非読んでほしい書物です。

本講座では、キリスト教への理解を深め、西洋社会を理解する思考の補助線とすべく、新・旧二つの聖書の特徴とあらましを、信仰を離れて解き明かしてみましょ。

橋爪大三郎

5/24 ±

第1回

10:00～13:00

旧約聖書を読むI 「創世記」

旧約聖書と新約聖書は、二巻本の上・下のような関係です。旧約聖書はユダヤ教の教典であると同時に、キリスト教やイスラム教にとっての聖典でもあります。第一回目は「創世記」を読みます。天地創造からはじまり、アダムとイブ、ノアの箱船などの有名なエピソード、最初の預言者である英雄アブラハムの物語から、イサク、ヤコブ、ヨセフと続く一族の歴史を辿ります。

5/24 ±

第2回

14:00～17:00

旧約聖書を読むII 「出エジプト記」

モーセは旧約聖書の中でも卓越した預言者であり、数々の奇跡を起こし、神との契約を交わした最重要人物として知られています。第二回は、モーセの生涯と彼の奇跡が意味するところを確認するとともに、シナイ半島の砂漠で信じられていた戦争の神ヤハウェイがイスラエルの民に浸透し、ユダヤ教が生まれるまでを紐解きます。

6/7 ±

第3回

14:00～17:00

旧約聖書を読むIII 「申命記」

モーセがシナイ山で神の啓示を受け、人々に語った言葉は、ユダヤ教の律法の中核をなし、人々の生活、法律、刑罰に至るまで事細かに規定しています。第三回は、この教えを具体的に詳述している「申命記」を読み解きながら、律法の意味するところを考えます。

6/21 ±

第4回

10:00～13:00

新約聖書を読むI 「マルコの福音書」

新約聖書にある四つの福音書には、イエスの生涯と彼が起こした数々の奇跡が詳らかに記されています。第四回は、「マルコの福音書」を読むことで、ユダヤ教の革新者であり、預言者であり、救世主であり、神の子であったイエスの多義性を理解し、キリスト教誕生の根源に迫ります。

6/21 ±

第5回

14:00～17:00

新約聖書を読むII 「ローマ人の信徒への手紙」

新約聖書の教義を説いているのが、イエスの弟子達が残した数々の書簡です。中でもパウロの手紙はその大部分を占め、キリスト教の教義確立と普及に決定的な影響を与えたと言われています。キリスト教成立の最大の功労者パウロの手紙を通して、キリスト教がローマへ（ひいては全世界へ）広がっていった理由を考えます。

7/5 ±

第6回

14:00～17:00

新約聖書を読むIII 「ヨハネの黙示録」

キリスト教の終末論では、世界の終わりには神の手によってあらゆるものが作り直されるとされています。いわゆる「最後の審判」と呼ばれる部分を読み解くことによって、宗教改革や資本主義との結びつきなど、キリスト教が近代に適応していった要因に敷衍していきます。

宗教社会学の視点から

世界の宗教について比較研究し、社会学者として考察を深めている橋爪大三郎さんにガイドをお願いし、西洋社会の生活、政治、経済とキリスト教との深いつながりを宗教社会学の観点から考えていきます。

基本的な進め方

毎回、事前に聖書の当該部分を読んだうえで、疑問点などを提出してもらいます。当日は、事前質問への回答を織り交ぜながら進め、聖書の当該部分に関連する映像、映画などを紹介します。

【課題図書】(配布)

『ふしぎなキリスト教』(講談社現代新書)

[参考図書](必須購入ではありません)

聖書(新共同訳 引照つき、旧約聖書続編つき)

開 催 概 要

日 程	2014年5/24、6/7、6/21、7/5(すべて土曜日)
回 数	4回
時 間	5/24・6/21 : 10:00 ~ 17:00(6時間) 6/7・7/5 : 14:00 ~ 17:00(3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧め したい方	・外資系企業(欧米資本)に勤務されている方 ・グローバル世界の現状、課題、将来像について洞察を深めたい方 ・キリスト教、聖書について、学問的にいっそう理解を深めたい方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

橋爪 大三郎(はしづめ だいさぶろう)

1948年生まれ。東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。1996年から2013年3月まで東京工業大学教授。理論社会学、宗教社会学等を専門とし、宗教、社会はもちろんのこと、政治・経済、思想・哲学等幅広い分野で言論・著述活動を行っている。

●主な著書

『世界は宗教で動いている』(光文社新書)、『ふしぎなキリスト教』(共著・講談社現代新書)、『世界がわかる宗教社会学入門』(ちくま文庫)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただけます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度(個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)
過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。